

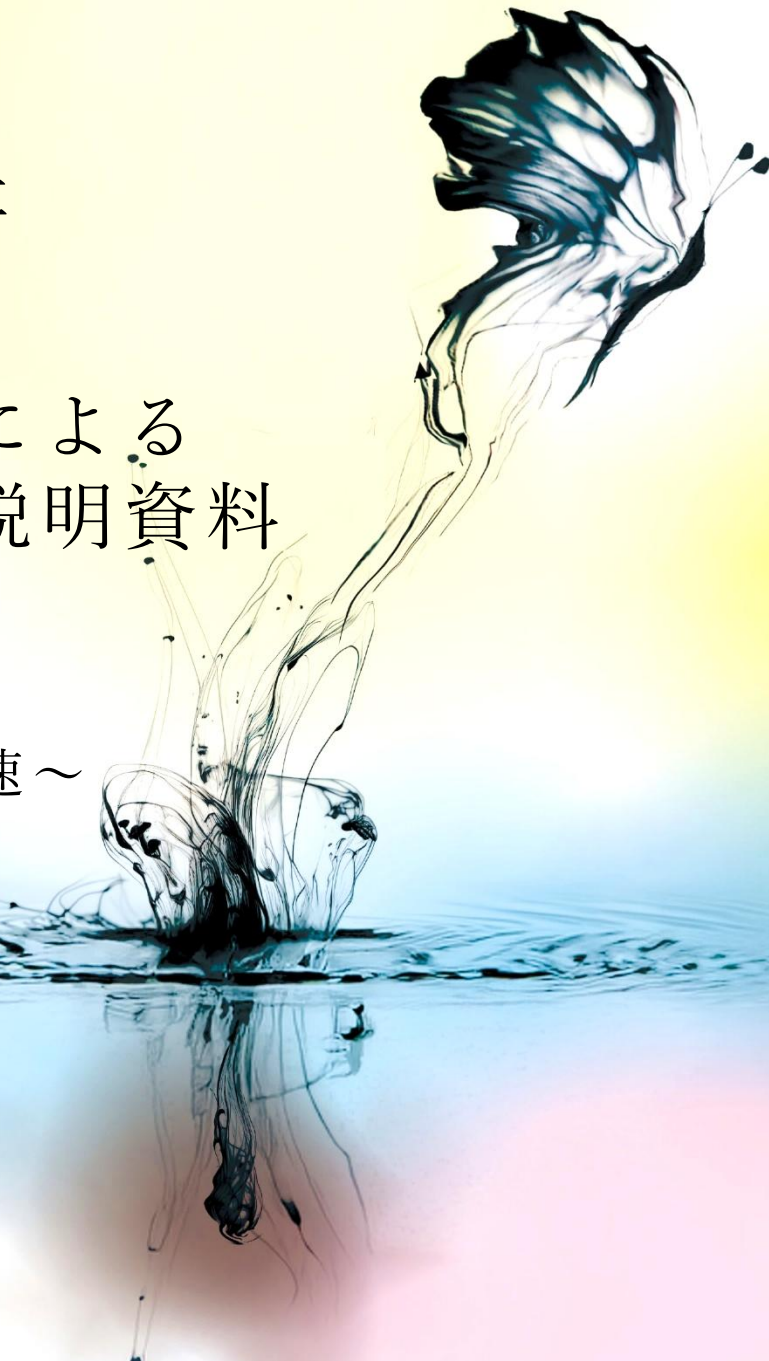
アマタホールディングス株式会社

(東証グロース：2195)

業務提携及び第三者割当による 新株式発行に関する補足説明資料

～日本アジア投資との連携による
国内事業基盤の強化と
アジア・大洋州への成長展開を加速～

2026年8月12日



資源循環・エネルギー供給機能の海外展開を加速し、アジア・大洋州におけるサーキュラーエコノミーのリーディングカンパニーへ

●アジア・大洋州における循環型事業への戦略投資（インドネシア・マレーシア）

- インドネシアの資源循環拠点とマレーシアの循環型エネルギー事業と通じて、成長市場でアジア・大洋州に事業基盤を拡大

●日本アジア投資株式会社との業務提携による事業・資金循環スキーム構築

- 事業を共に創る戦略パートナーとして、資本調達・事業創出・再投資の循環を一体で推進

●「サステナビリティプラットフォーム」プロバイダーとしての地位確立

- 人・資源・情報・地域をつなぎ、「無価値とされたもの」を「価値あるもの」へ変える基盤

インドネシア・マレーシアの脱炭素需要を取り込み、現地有力パートナーとの連携により、資源循環・循環型サプライチェーン事業の海外展開と成長加速を図る

- 世界有数のセメント需要国（インドネシア）と世界有数のパーム油生産国（マレーシア）における旺盛な脱炭素需要を捉え、各国の現地業界大手企業との合弁・戦略的連携で事業展開を推進
- 本取り組みは国内で構築した資源循環・循環型サプライチェーンの事業モデルを海外へ展開するものであり、新規領域への進出ではなく、既存事業の横展開による成長戦略として位置付け



インドネシア（世界有数のセメント市場）

- **当社グループ：**
日本国内及びマレーシアにおいて長年培ってきた100%再資源化に関する技術・ノウハウの提供並びに製造所の運営体制の構築
- **パートナー企業：**
原料調達ネットワーク、現地行政との調整、及び製品供給先との商流の確保



マレーシア（世界有数のパーム油生産国）

- パーム産業由来の未利用バイオマス（EFB：Empty Fruit Bunch）等を原料とするサーキュラーバイオエネルギー事業
- EFB等を代替燃料とした資源循環とエネルギー供給を統合した事業モデルを展開

日本アジア投資を戦略パートナーとして、エクイティ調達・事業組成・資金循環を三位一体で推進し、ファンドやSPCを活用した社会課題解決事業の実装と持続的成長を実現

AMITA

- 多様なステークホルダーとの共創ネットワーク
- 資源循環・地域循環領域における豊富な事業実績
- 社会デザイン・事業創出ノウハウ
- 国内外における循環型事業の展開力

業務提携の内容

国内外における社会課題解決事業の事業組成
及び事業推進体制の構築

「MEGURU STYLE」をはじめとする
社会デザイン事業の事業化

ファンド、特別目的会社（SPC）その他の事業
スキームを活用した資金調達及び事業推進手法の構築

国内外の事業会社、金融機関、
自治体その他の関係者との連携機会の創出

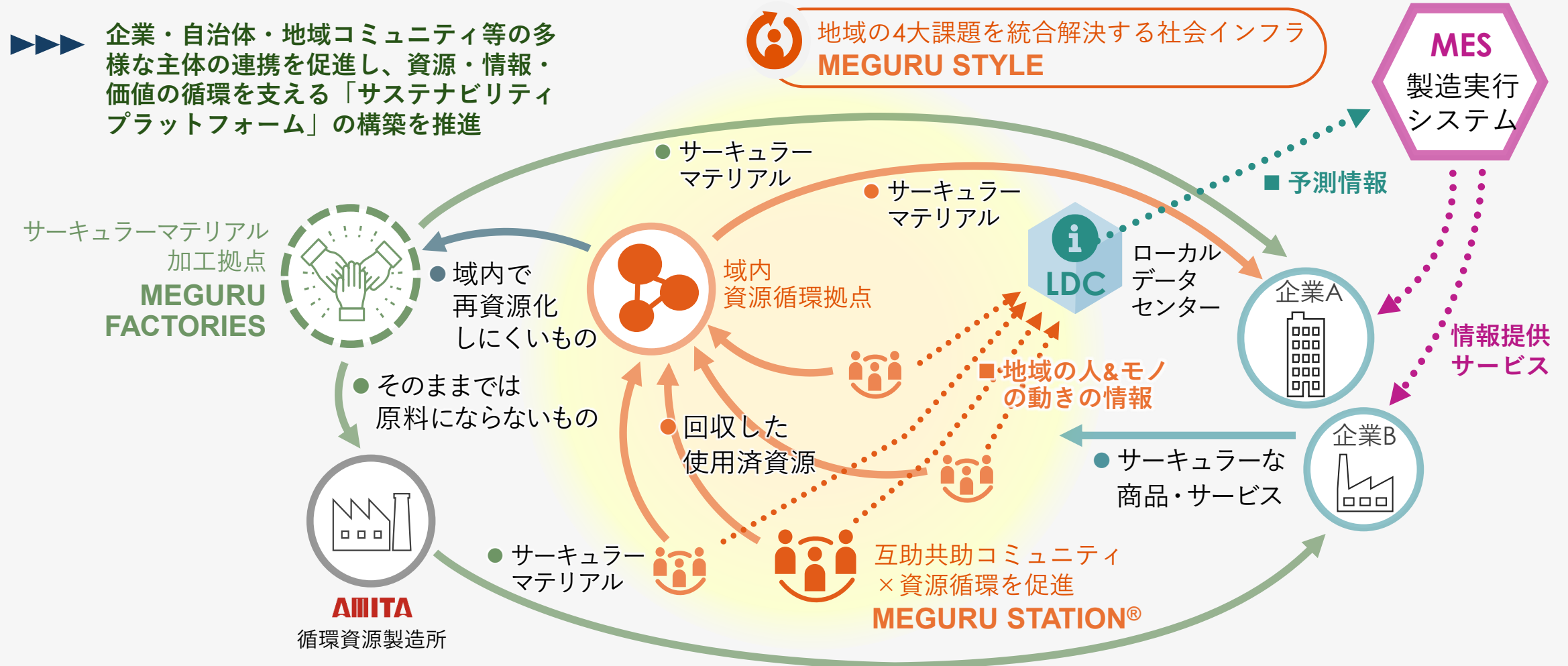
「サステナビリティプラットフォーム」の
社会実装及び事業拡大

JAIC

- 投資・ファンド運営の豊富な実績
- 国内外の幅広いネットワーク
- ファンド・SPCを活用したスキーム構築
- 多様な資金調達手法の企画・実行

「サステナビリティ
プラットフォーム」
プロバイダー
としての地位確立

人・資源・情報・地域をつなぎ、「無価値とされたもの」を「価値あるもの」へ変えるプラットフォームを実装し、循環型サプライチェーンを担う「サステナビリティプラットフォーム」を確立



日本アジア投資が運用する、製造業のサプライチェーン関連上場企業への投資を目的とした「投資事業有限責任組合JAICサプライチェーンファンド」を割当先とする第三者割当増資を実施

●ファイナンス概要

割当先	投資事業有限責任組合JAICサプライチェーンファンド (製造業におけるサプライチェーン関連の上場企業への投資を目的に組成)
発行新株式数	1,930,000株 (希薄化率：約11.0%)
発行価額	343円
払込期日	2026年 8 月31日
差引手取概算額	642百万円
資金使途	インドネシアにおける連結子会社による新工場の建設に伴う出資：375百万円 マレーシアにおけるサーキュラーバイオエネルギー事業を行うための出資：267百万円

※ 上記は調達資金の充当額。各事業の総投資額はインドネシア約700百万円・マレーシア約1,000百万円で、差額は自己資金等で充当予定。

調達資金を活用し、インドネシアで産業廃棄物を原料とした代替燃料・原料製造拠点を整備するとともに、マレーシアで未利用バイオマス資源を活用したサーキュラーバイオエネルギー事業を推進

●資金使途

① インドネシアにおける連結子会社による新工場の建設に伴う出資

➤ サリムグループ傘下企業及びインドセメント子会社（ハイデルベルグマテリアルズ系）と合併会社2社を設立し、産業廃棄物を原料とした代替燃料・原料の製造・供給事業を構築。2027年度稼働の循環資源製造所建設を推進。

金額（百万円）

375百万円

支出予定時期

2026年8月～
2027年10月

② マレーシアにおけるサーキュラーバイオエネルギー事業を行うための出資

➤ マレーシアの脱炭素政策及びバイオエネルギー導入拡大を背景に、現地再生可能エネルギー事業者と連携し、パーム油製造過程で発生するEFB等の未利用バイオマス資源を原料とした代替燃料の製造・供給事業を構築。

267百万円

2026年12月
～2027年12
月

※ ①記載の合併会社2社はどちらも当社連結子会社。

※ ②の事業については、事業環境の変化等により計画内容又は実施時期に変更が生じる可能性がある。その場合には、当該資金を当社グループにおける運転資金又は事業資金に充当する予定。

※ 上記は調達資金の充当額。各事業の総投資額はインドネシア約700百万円・マレーシア約1,000百万円で、差額は自己資金等で充当。

「投資事業有限責任組合JAICサプライチェーンファンド」を
割当先とする第三者割当増資により、同ファンドが新たな
主要株主となるとともに、資本業務面での協業基盤を強化

●主な株主構成及び持株比率

株主名	増資前	増資後
大平洋金属株式会社	32.16%	28.98%
熊野 英介	31.46%	28.35%
投資事業有限責任組合JAICサプライチェーンファンド	—	9.90%
MCPジャパン・ホールディングス株式会社	3.76%	3.39%
アミタ社員持株会	2.06%	1.86%

(注1) 割当前の持株比率は2026年6月30日現在の株主名簿上の株式数（自己株式を除きます。）に基づいて算出した数値。持株比率は、小数点以下第3位を四捨五入。以下同じ。
(注2) 割当後の持株比率は、2026年6月30日現在の発行済株式17,556,360株（自己株式を除きます。）に本第三者割当増資により増加する1,930,000株を加算した19,486,360株に基づいて算出した数値。

留意事項

- 本資料は、当社の新株式発行に関する情報提供を目的としたものであり、一切の投資勧誘又はそれに類似する行為を目的とするものではありません。実際の投資に際しては、本資料、2026年8月12日公表の「日本アジア投資株式会社との業務提携及び投資事業有限責任組合JAIC投資サプライチェーンファンドを割当予定先とする第三者割当による新株式発行に関するお知らせ」及び同日付提出の有価証券届出書を熟読された上で、ご自身の判断と責任において投資判断を行っていただきますようお願い致します。
- また、本資料の記述内容につきましても、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、安全性を保証するものではありません。
- 本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。
- 本資料には、当社及び連結子会社の計画など将来に関する記述が含まれております。これらの将来に関する記述は、作成時点において入手可能な情報に基づいており、様々なリスクや不確実性が内在しています。従って、実際の業績その他の結果は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。
- 本資料は、日本国外における証券の募集又は購入の勧誘を構成するものではありません。本新株式の発行は、日本国外における証券法その他の法令（1933年米国証券法を含みます。）に基づく登録はされておらず、またかかる登録が行われる予定もありません。米国においては、1933年米国証券法に基づく証券の登録を行うか又は登録義務からの適用除外を受ける場合を除き、証券の募集又は販売を行うことはできません。
- 本資料の内容に関する一切の権利は当社に帰属しております。複写及び無断転載はご遠慮ください。